

多摩市役所庁舎のあり方についての アンケート調査結果（分析）

（平成28年6月30日現在）

- ◆これからの本庁舎に求めること＜年齢構成別の割合＞
- ◆候補地に対する考え方
＜各候補地で肯定評価の方（「望ましい」・「どちらかという
望ましい」と回答した方）の年齢構成別の割合＞

多摩市企画政策部行政管理課

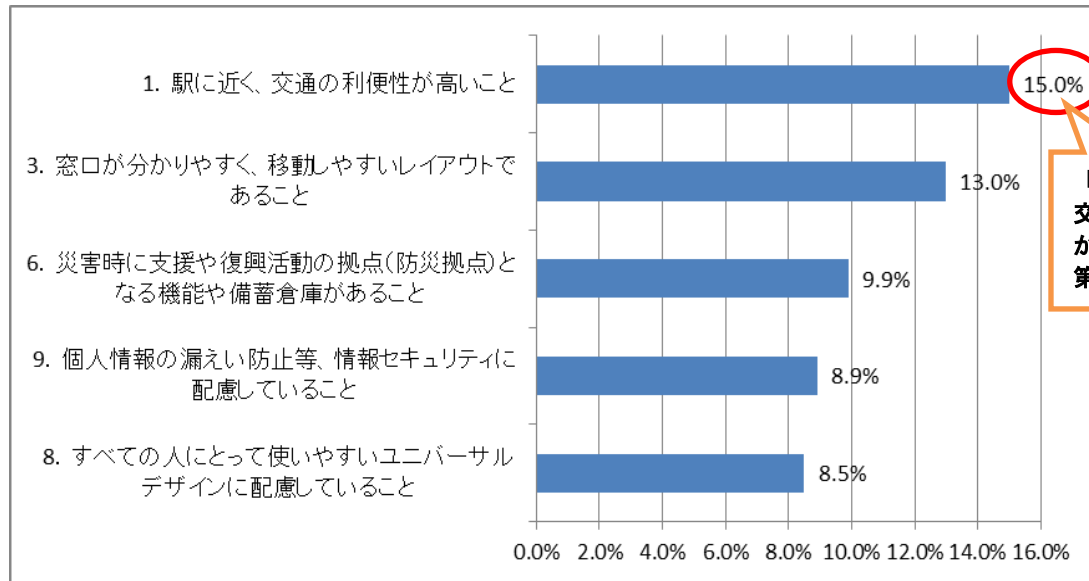
これからの本庁舎に求めること

問6 あなたは、これからの本庁舎に求められるべきものとしては、何が重要だと考えますか。特に重要だと思うことを、5つまで○をつけてください。

<年齢構成別の割合>

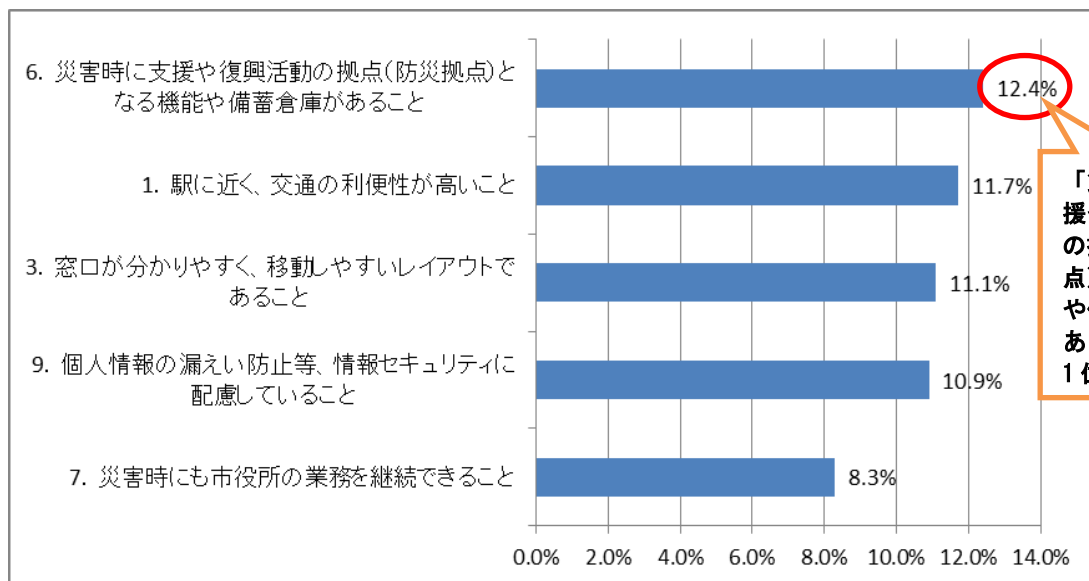
※各年代を区分化して集計（10～20歳代・30～50歳代・60歳代以上）

10～20歳代（5位まで）



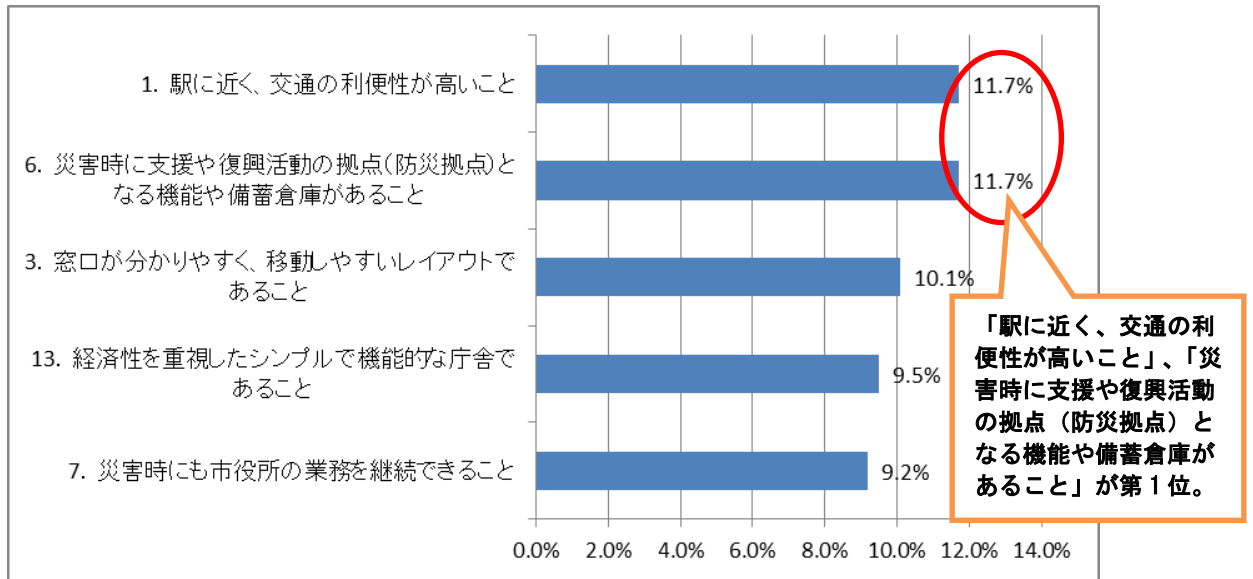
「駅に近く、交通の利便性が高い」が第1位。

30～50歳代（5位まで）



「災害時に支援や復興活動の拠点(防災拠点)となる機能や備蓄倉庫があること」が第1位。

60歳代以上（5位まで）



候補地に対する考え方

問7 多摩市では、庁舎の建替え・移転を視野に、今後の庁舎のあり方について検討しています。あなたは、庁舎はどの場所がよいと思いますか。各候補地について、5つの選択肢から一つずつ選んで○をつけてください。

<各候補地で肯定評価の方（「望ましい」・「どちらかという望ましい」と回答した方）の年齢構成別の割合>

※割合は、各年代で各候補地に対する考え方を回答した方のうち、肯定評価の方の割合

⇒どの年代においても、「現庁舎の敷地（関戸）」の肯定評価第1位はない。

